

# やまもと

Yamamoto Town Public Relations

October 2014

10

No. 419

★キラリやまもと! みんなの希望と笑顔が輝くまち

## ●今月の主な内容

- P 2 新市街地3地区の  
宅地分譲・災害公営住宅入居者等公開抽選会を実施
- P 3 平成25年度決算を認定 第3回山元町議会定例会
- P 4 災害義援金追加配分のお知らせ
- P 7 平成27年度保育所入所児童募集
- P12 シリーズ産業振興 山元産業の再生・発展への道 ③
- P16 まちの話
- P20 予防接種に関するお知らせ
- P23 くらしの情報
- P32 がんばろう東北 子どもたちふれあい交流事業

## 『旧友との再会に 笑顔の花が咲く』

平成26年度山元町敬老会(関連記事 P17)

～「チーム山元」心をひとつに～



## 心をひとつに



チーム山元

復興へのあゆみ

新市街地3地区の  
宅地分譲・災害公営  
住宅入居者等公開抽  
選会を実施

8月30日(土)・31日(日)に災害公営住宅入居者抽選会が、9月13日(土)には宅地分譲等抽選会が、それぞれ中央公民館大ホールで実施されました。

町では、新市街地3地区の整備に一定の見通しがついたことから、去る6月30日(月)から図面上において分譲宅地や災害公営住宅入居者の申込み受付を行ってきたところですが、災害公営住宅では、新山下駅周辺地区31件、新坂元駅・宮城病院の両周辺地区それぞれ7件に、分譲宅地においては、新山下駅周辺地区10区画、新坂元駅周辺地区4区画、宮城病院周辺地区3区画に、申込みの重複が生じたことから、今回の公開抽選会を行ったものです。

当日の抽選会は、重複した物件ごとに行われ、出席者の皆さんは、抽選対象世帯を表す番号入りの玉が入った抽選器や当選した玉を映し出すモニターを食い入るように見つめ、その当落の判定結果に一喜一憂する姿が見られました。

今回の抽選会で、新山下駅周辺地区内の希望する災害公営住宅にペアで当選した牛橋区の庄司恵子さんと橋元とし子さんは、「とてもうれしい。やっとこれで安心して、ゆっくり眠れます」と安堵の表情を浮かべていました。

町では、災害公営住宅の入居や分譲宅地が決定した皆さんに、1日も早く物件を引き渡すことができるよう、引き続き全力を挙げて整備に取り組んでいきます。

まちづくり整備課  
施設管理班  
☎37-5111

新市街地における宅  
地分譲補欠申込みの  
受付を開始します

「新山下駅周辺地区」「宮城病院周辺地区」「新坂元駅周辺地区」の各新市街地の宅地について、最終意向を変更した方や、移転希望者で6月30日(月)から8月5日(火)までの期間中に申込みできなかった方を対象に補欠申込みの受付を開始します。

申込みにあたっては、中央公民館や各仮設住宅集会所、町ホームページで、毎週水曜日に公表している公募状況を「確認の上、図上で空いている宅地からお選びください。」

## 平成25年度決算を認定

## 第3回山元町議会定例会

平成26年第3回山元町議会定例会が8月29日(金)から9月19日(金)まで22日間の会期で開催されました。

今回の町議会定例会では、歳入総額約577億4千万円(前年度対比74.3%)、歳出総額約486億4千万円(前年度対比67.9%)、歳入から歳出を差し引いた収支が約91億円の黒字決算となった平成25年度一般会計のほか、各種会計の決算が認定されました。

また、平成26年度一般会計補正予算案など各種会計補正予算案、条例議案、教育委員会委員並びに固定資産評価審査委員会委員の人事案件を含む合計19件の各種議案が原案どおり可決・承認・同意されたほか、平成25年度決算に関する健全化判断比率および公営企業資金不足比率が報告されました。

今回可決された平成26年度一般会計補正予算のうち

ち、主なものとしては、

○子どもと子育てを身近な地域で支える観点や、将来的に魅力ある子育て支援の充実を図るため、新山下駅周辺地区新市街地に整備する「子育て拠点施設」の設計費

○山元町震災復興計画に基づき、牛橋・花釜・笠野の各沿岸地区に整備を計画している防災公園の実設計委託経費

○東日本大震災により失われた花釜区のコミュニティ再生を図るため、流失した生活センターを再建するために必要な経費の一部を補助する経費

○岩機ダイカスト工業(株)との企業立地協定に基づき、鷺足町有地を同社に売り払うため、同地を所有する土地開発基金から買い戻す経費

○庁内検討組織で検討してきた役場建築に関する「基本構想」が震災復興本部会議にて承認されたこ

とを受け、今後「基本構想」をベースにして、町民の皆さんの意見を反映しながら基本設計を実施するための経費(役場本庁舎建築工事基本設計費)等が追加措置され、その補正額は約6億1千万円となりました。

また、人事議案については、次の方の選任に同意をいただきました。

◆教育委員会委員  
・齋藤房江さん(横山区)  
◆固定資産評価審査委員会委員  
・齋藤忠男さん(笠野区)  
・渡邊信夫さん(花釜区)  
・森 建夫さん(町区)

※平成25年度各種会計決算の詳細については、本紙11月号でお知らせします。また、第3回町議会定例会の審議内容の詳細については、議会だよりやまもと(11月1日発行号)をご覧ください。

受付期間  
10月11日(土)～31日(金)  
受付場所  
持参する場合  
役場仮庁舎1階第3会議室に開設する公募総合窓口  
に申込用紙をご持参ください。

◆受付時間  
○平日 9時～19時  
○第2・4土・日・祝日 9時～17時

■郵送する場合  
「簡易書留郵便」にて申込用紙を左記までご郵送ください。

※10月31日(金)当日の消印有効。  
○あて先  
〒989-1229  
山元町浅生原字作田山32番地 公募総合窓口  
その他

申込用紙は、補欠申込み対象者に個別に送付するほか、公募総合窓口でも用意しています。  
☎公募総合窓口  
29-8006

高齢者の見守りに向け、  
町内河北新報販売店と  
協力協定を締結

9月10日(水)、町と河北新報山下・坂元両販売所は、「高齢者見守りへの取り組みに関する協力協定」を締結しました。



高齢者の見守りに向け、3者ががっちりスクラムを組みます

県内で5市町目の締結となるこの協定は、両販売所の配達員が訪問した際、そのお宅や高齢者の異変に気がついた場合に、地域包括支援センターに通報する内容となっています。

役場仮庁舎で行われた締結式には、山下販売所の横山信弘所長(写真左・山下区)、坂元販売所の庄司和男所長(写真右・町区)、齋藤町長が出席。この取組みを企画した河北新報社の加藤伊佐雄常務取締役らが立

## 秋サケ漁が始まります

磯浜漁港では、共同利用漁船15艘の整備が完了し、また、津波で沿岸漁場に飛散した海底ガレキ4000箇所超のうち約1600箇所の撤去が進み、加えて荷捌所の完成など、漁場や漁業施設の復旧が着実に進められています。

今月からは、沖合いで秋の風物詩ともいえる「秋サケの定置網漁」が始まります。昨シーズンの水揚げ量は100ト、震災前に近いレベルにまで回復しており、今シーズンも、これまでに以上の豊漁に港内が活気づくことが期待されます。



産業振興課 地域振興班  
☎37-1119

ち会うなか、3者で協定書を取り交わし、連携・協力を図っていくことを確認しました。

締結後、齋藤町長は「高齢化率県内4番目、一人暮らしの高齢者世帯が約600世帯にのぼり、高齢者の皆さんが安全・安心な生活を送れるよう、地域の見守り体制をいかに強化していくかが課題となっていた本町において、この協定は大変ありがたく心強い限り」とあいさつ。これに対し、両販売所を代表して山下販売所の横山所長は、「山下・坂元が連携しながら、朝晩の配達や集金業務を通じて山元町を見守っていく」と力強く意気込みを語りました。

町では、今後も民間事業者と連携・協力しながら、高齢者の見守り活動の促進に取り組んでいきます。

地域包括支援センター  
☎37-3901





## 第4回山元町ふれあい産業祭

各種復興事業の着実な進捗により、元気を取り戻しつつある山元町を内外に広くPRするため、今年も「ふれあい産業祭」を開催します。

今年も町PRキャラクター「ホッキーくん」の出演、ステージイベント、リンゴ狩り体験などの催しや、イチゴ、リンゴ、ホッキ貝の地場産品や全国各地のご当地グルメの試食販売など、食欲の秋にふさわしい逸品が盛りだくさん出店する内容となっています。

ぜひ、皆さんお誘いあわせの上、ご来場ください。  
なお、会場には駐車場がありませんので、臨時駐車場(山下中・山下小)からのシャトルバスをご利用ください。

日時 11月23日(日・祝) 10時～15時(予定)  
場所 役場前駐車場

問 産業振興課 地域振興班 ☎ 37-1119



今回新たに、趣向を凝らした  
“来場者参加型イベント”を  
企画しています。乞うご期待!

**観光資源と企業訪問の現地調査を実施します!**

町では、交流人口を拡大するため、観光資源調査と町内企業調査を実施します。

この事業は、国の緊急雇用創出事業を活用して民間事業者へ業務委託して実施するものです。

観光資源調査業務では、各分野別(自然・歴史・特産・生活など)に現地調査を行い、現状の機能・活用状況を整理して、積極的な観光資源の情報発信や各種イベントでのPR活動などを行うもので、観光ニーズの多様化に対応した魅力的な着地型観光・交流を推進し、町外からの交流人口拡大を目指します。

また、企業調査は町内企業(事業者)を訪問しニーズや現況の調査を行うもので、この調査結果を基に町内の交流人口拡大や産業振興に活用するものです。

なお、この調査の実施にあたっては、調査員証(左記参照)を所持した各調査員が町内を回り、皆さまに

問 産業振興課  
37-1119



※企業調査業務においても同様の調査員証を所持しています。

平成26年度 産振雇用委1号 山元町 観光物産振興強化業務 委託	
株式会社 ユーメディア	
調査員 No.0	山元 太郎
発注担当課：山元町 産業振興課	

お話しをお伺いする場合等もありますので、本調査へのご理解とご協力をよろしくお願いします。

■ 現地調査実施予定期間  
9月中旬  
～平成27年3月中旬

■ 調査員証(観光資源調査)

問 学務課  
37-5115



**山下第二小学校新築復旧計画説明会を開催します!**

山下第二小学校の再建にあたり、これまで開催してきた教職員、児童、保護者の皆さんとのワークショップや、町民の皆さんとの懇談会(意見交換会)において寄せられましたご意見やアイデアを参考に作業を進めてきた基本設計が、このたびまとまりました。

つきましては、この基本設計の内容等を町民の皆さんに広くご説明するため、次の日程で説明会を開催します。ぜひご参加いただけますようお願いいたします。

日時 ①10月17日(金)19時～  
②10月18日(土)14時～

会場 中央公民館2階 会議室

## 広島市に対する災害見舞金を贈呈

8月28日(木)、齋藤俊夫町長、阿部均町会議長が広島市の東京事務所(東京都千代田区)を訪問し、このたびの広島市土砂災害に対する見舞金(20万円)を滝川卓男所長に手渡しました。

本町では、平成24年度、同市から1年間応援職員(1人)の派遣を受けており、今回は、この支援に対する恩返しと同市の早期復旧・復興への思いを見舞金に込め、町民を代表して持参したものです。

贈呈にあたり齋藤町長は、災害に対するお見舞いとこれまでの本町に対する復興支援への感謝の気持ちとともに、「広島市の1日も早い復旧・復興を願っています」と述べました。

これに対し、滝川所長は「この温かくありがたいご支援とその思いをさっそく広島へ届けます」と御礼の言葉を述べるとともに、「市を挙げて行方不明者の捜索、そして被災した市民の1日も早い生活再建に、全力で取り組んでいきたい」と決意を新たにしていました。



阿部議長とともに、滝川所長に見舞金を手渡す齋藤町長

問 総務課 ☎ 37-1111

**東京でトップセールスによる企業誘致活動を展開**

8月26日(火)、宮城県と県内30市町村などが、東京都内で合同開催した「宮城県企業立地セミナー in Tokyo」に本町も参加しました。

217の企業・団体から366人が参加するなど過去最大規模となった今回は、齋藤町長自らが参加企

業の担当者には町の投資環境や立地に対する優遇制度などを説明しながら、山元町への企業進出を呼びかけました。

町では、引き続き積極的な企業誘致を通じ、地域経済の好循環を生み出すなど、新たな雇用の場が確保できるように取り組んでいます。



問 産業振興課 地域振興班  
37-1119

精力的に企業担当者に町をPR!

## 義援金の国および県配分の単価

支給対象		国第6次配分	県第5次配分	合計
人的被害	死者・行方不明者	1万円	5千円	1万5千円
	災害障害見舞金支給対象者	1万円	5千円	1万5千円
住家被害	全壊	2万円	—	2万円
	大規模半壊	1万5千円	—	1万5千円
津波浸水区域における住家被害※	半壊	1万円	—	1万円
	全壊	5千円	5千円	1万円
	大規模半壊	5千円	5千円	1万円
	半壊	5千円	5千円	1万円

※津波浸水区域は、津波による被害を受けた土地として平成23年度の固定資産税が課税免除(地方税法附則第55条の規定に基づく指定区域)された区域としています。

問 被災者支援室  
被災者支援班 ☎ 29-8003

## 災害義援金の追加配分のお知らせ

国義援金(第6次)および県義援金(第5次)の配分基準が次の表のとおり決定しました。

配分対象となる被災者の皆さんには、次の表に基づき9月中旬に指定口座へ振り込みを行っていますので、ご確認をお願いいたします。



## 平成27年度 保育所入所児童募集

町では、平成27年度新規に保育所への入所を希望する児童を募集します。  
現在、入所している児童の継続入所の申込みは、別途お知らせします。

### ●募集年齢・定員

保育所名	所在地	電話番号	対象年齢	延長保育	定員	備考
南保育所	高瀬字合戦原100番地1 (老人憩いの家内)	37-5271	0歳～	無	60人	0歳児は、生後6カ月 からとなります。
北保育所	山寺字町東18番地	37-0184	1歳～	有	100人	

### ●申込み方法

入所申込書などの必要書類は、保健福祉課、坂元支所、各保育所で配布しますので、必要事項を記入の上、必要書類を添えて保健福祉課まで提出してください。

### ●受付期間

10月6日(月)～31日(金)(土・日・祝日を除く、8時30分～17時15分)

※年度途中での入所申込みについては、保健福祉課で随時受付を行っています。

### ●入所基準

保育所に入所できる児童は、山元町に住所があり、その児童の保護者が就労などにより児童を保育することができないと認められる場合となります。

### ●保育時間

月曜日～土曜日、7時30分～18時まで開所しています。

ただし、北保育所のみ平日は19時まで延長保育を実施しています。

### ●保育料

新制度の開始に伴い、保育料は保護者の所得に応じた負担を基本として、国が定める基準を上限に、町が新たに定めることとなります。現在、検討を進めていますので、決まり次第お知らせします。

☎ 保健福祉課 すこやか福祉班 ☎ 37-1113

☎ 37-11119  
☎ 山元町地域産業振興協議会事務局  
(産業振興課内)  
〒989-2262  
宮城県亘理郡山元町浅生原字作田山32  
※詳しくは、町ホームページをご覧ください。  
<http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/soshiki/13/2143.html>

#### ◆申請先

山元町地域産業振興協議会事務局  
(産業振興課内)

※画像を使用になる方は、利用する商品等の見本もあわせてご提出ください。

※画像を使用になる方は、利用する商品等の見本もあわせてご提出ください。

#### ◆申請方法

ホッキーくんの画像や着ぐるみを使用したい方は、産業振興課備付けまたは町ホームページに掲載の申請書に必要事項を記入の上、企業団体等の概要書を添えて、山元町地域産業振興協議会事務局あて郵送またはご持参ください。

◆許可までの流れ  
申請書提出→受付→審査→許可  
※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

※受付から許可まで、最長で1カ月程度要することがあります。使用計画がある方は、お早めに申請ください。

## 平成27年度から

## 「子ども・子育て支援新制度」がスタート！

一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を目指して、平成24年8月に「子ども・子育て関連3法」が成立しました。この法律に基づき、少子化や子育てをめぐる課題を改善し、子ども・子育て支援を総合的に進めていく「子ども・子育て支援新制度」が、来年4月から全国でスタートします。

### ●新制度の主なポイント

- ・計画的に、教育・保育の確保、質の改善を行います。
- ・幼稚園と保育所の両方の機能や特徴を併せ持つ認定こども園の普及が進められます。
- ・地域の子ども・子育て支援事業の充実を目指します。

### ●保育の必要性の認定

新制度では、保育所などの施設の利用を希望する場合、児童の年齢や保護者の就労状況等に応じて、1～3号の3つの区分に分けられる支給認定を受ける必要があります。

支給認定の申請は、保育所の入所申込みと同時にを行う予定で、保育所を利用するためには、2号または3号の認定を受けなければなりません。

認定区分	対象となる子ども	利用できる主な施設・事業
1号認定	満3歳以上の就学前の子ども(2号認定を除く)	幼稚園(※1) 認定こども園(※2)
2号認定	満3歳以上で保護者の就労や疾病などにより、保育を必要とする子ども	保育所 認定こども園(※2)
3号認定	満3歳未満で保護者の就労や疾病などにより、保育を必要とする子ども	保育所 認定こども園(※2) 地域型保育事業(※2)

※1 現在、やまもと幼稚園およびふじ幼稚園は、新制度へ移行しない予定のため、新制度に基づく支給認定等手続きの必要はありません。

※2 認定こども園および地域型保育事業は、現在町内にない施設です。

### ●保育時間

保育時間は、家族の就労状況などに応じて、「保育標準時間」と「保育短時間」の2つに区分されます。

区分(保育時間)	保護者の就労時間
保育標準時間(最長11時間)	フルタイムを想定
保育短時間(最長8時間)	パートタイムを想定

☎ 保健福祉課 すこやか福祉課 ☎ 37-1113

やま  
こち山  
こちら山元町駐在所

夕暮れ時の  
交通事故防止運動

運動の期間  
10月1日(水)～  
平成27年1月31日(土)

早め点灯 午後4時  
ライトオン

歩行者も反射材等で  
ライトアップ

歩行者や自転車利用者は、夜間は明るい目立つ色の服を着用し、反射材・LEDライトを有効活用して運転者から発見されやすいように心掛けましょう。

高齢者の交通事故防止  
運転者は、横断歩行者「最優先」に優しさといたわりのある思いやり運転を励行しましょう。

また、高齢運転者は身体能力の変化を自覚し、自分の運転能力に応じた、ゆとりある運転を心掛けましょう。

駐在さん通信



## 地域公共交通会議委員を募集します

町民バス「ぐるりん号」等の運行改善に向け、町民の皆さんの視点からご意見をいただくため、山元町地域公共交通会議委員を公募します。

会議では、本町に適した乗合運送サービス（町民バス）の運行形態や運賃等について協議し、よりよい公共交通サービスの実現を目指します。

### ■応募資格

- ①町民バスを現に利用している方、または町民バスの運行に関心のある方
- ②町内在住の20歳以上の方（平成26年10月1日現在）
- ③平日、日中の会議に参加可能な方（月1回程度）
- ④国、地方公共団体の議会議員または職員でない方
- ⑤町が設置する他の審議会等の委員に選任されていない方

■募集人員 若干名（4人程度） ※応募多数の場合は、選考委員会において選考します。

■募集期間 10月1日（水）～20日（月）

■任 期 委嘱の日から2年間（予定：平成26年12月から2年間）

### ■応募方法

応募希望の方は、企画財政課・坂元支所窓口へ備付けの応募用紙、または町ホームページ（<http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/>）からダウンロードし、必要事項を記入の上、10月20日（月）まで企画財政課に持参、郵送（当日消印有効）、ファクシミリ、電子メールのいずれかの方法で提出願います。

### ■添付書類

「山元町バス交通の問題点とその解決策」をテーマとし、応募の動機を含めた800字程度の小論文（様式は自由）

## 町民バス「ぐるりん号」のアンケート調査を実施します

現在運行している「ぐるりん号」「浜吉田駅直行バス」の改善や、より使いやすい公共交通を目指すために町内全世帯へのアンケート調査を実施します。今月第3水曜日の区長配達時にアンケート調査票を配布しますので、回答についてご協力をお願いします。

このアンケート調査は、皆さんの日ごろの移動の状況や満足度について意見を伺い、今後の運行の改善を検討するために行うものです。また、現在は復興交付金を活用して運賃を無料としていますが、同交付金の交付期限が平成27年度までとなっており、その後の運賃の有料化の検討も必要となっていることから、今後の運行や運賃等に関する町民ニーズを把握することも目的としています。

なお、集計結果については、後日広報等でお知らせします。

☎ 企画財政課 企画班 ☎ 37-1118

平成28年度開設を目標に検討を進めている「交流拠点施設（直売所、加工施設等）の整備のため、6月初旬から、町民の皆さんを対象に、アンケート等を実施しました。

中間の集計ですが、皆さんの声をご紹介します。

- 多くの人が集まる施設を併せて整備してほしい
- 飲食が行なえる施設にしたい
- いちご、りんご、ホッキ貝に次ぐ特産品の開発をしてほしい
- 水産物も扱う直売所を造ってほしい

以上ですが、引き続き、町民の皆さんのご意見・ご要望を伺い、平成27年3月までに策定の「交流拠点施設整備事業基本計画」に反映させていくことといたします。計画がまとまりましたら、改めて内容をお知らせします。

☎ 産業振興課  
交流拠点整備推進班  
37-1119

## 町民バス「ぐるりん号」の運行状況調査の結果をお知らせします

町では、「ぐるりん号」「浜吉田駅直行バス」の運行改善のため、7月12日（土）から18日（金）まで（日曜日を除く）、バス運行状況調査および利用者アンケート調査を実施しました。

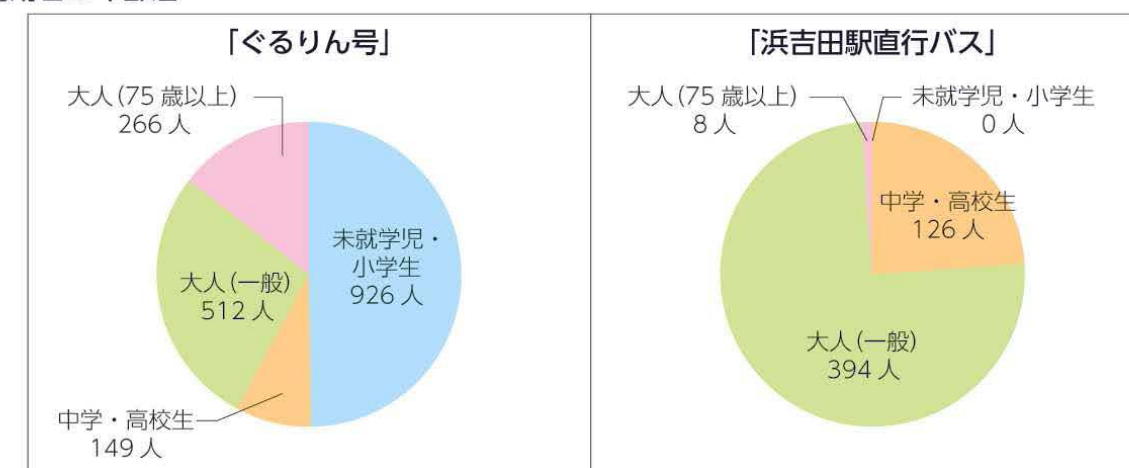
### ●利用者数

調査時期	ぐるりん号利用者	浜吉田駅直行バス利用者	合 計
今回（平成26年7月）	1,853人	528人	2,381人
前回（平成25年12月）	1,863人	535人	2,398人
前々回（平成25年7月）	1,772人	456人	2,228人

（参考）平成25年度利用者数

区 分	ぐるりん号利用者	浜吉田駅直行バス利用者	合 計
平成25年度	72,826人	21,759人	94,585人

### ●利用者の年齢層



### ●利用者アンケート回答状況

「ぐるりん号」配布分：配布枚数467票／回答数128票（回収率27.4%）

「浜吉田駅直行バス」配布分：配布枚数270票／回答数49票（回収率18.1%）

（運行状況調査）

・「ぐるりん号」「浜吉田駅直行バス」の利用者は、前回調査（平成25年12月）と比較すると減少していますが、昨年同時期の調査（平成25年7月）と比較すると増加傾向にあり、役場や医院などでの乗降が多く、公共施設への足となっています。

（利用者アンケート調査）

・「ぐるりん号」と「浜吉田駅直行バス」では利用者層や利用目的に明確な違いがあり、通勤や通院での片道利用が多い傾向がうかがえます。

今回の運行状況調査および利用者アンケートの調査結果を踏まえ今後の運行の改善を検討していきます。

町民バスに関するお問い合わせ（時刻表・忘れ物・乗務員等求人情報等）は下記までご連絡ください。

☎ 企画財政課 企画班 ☎ 37-1118



## 町の復興応援隊!

全国からの派遣職員の  
皆さんを紹介します

町では9月、新たに1人を「チーム山元」のメンバーに迎え、復興まちづくりに取り組んでいます。(9月末現在・60の自治体等から116人)

## 復興庁 宮城復興局

用地鉄道対策室(非常勤)

9月1日～

平成27年3月31日

河内 謙治さん  
(司法書士)

皆さん、よろしくお願いします!

- 町内中小企業者の皆さんへ  
中小企業向けの融資制度をご活用ください**
- 町内で事業を営んでいる中小企業者の皆さんを対象とした「山元町中小企業振興資金」制度の融資条件等について、ご紹介します。
- 融資を受ける資金の使途  
および貸付期間
- ①運転資金 7年以内  
②設備資金 10年以内
- 融資の限度額  
1企業につき、  
1,000万円以内
- 貸付利率  
①、②ともに年2・2割
- 町からの利子補給  
①、②ともに、貸付利息



年2・2割のうち、町から1割の利子補給を受けることができます。

○保証料の補給  
保証協会の保証料については、①、②ともに、町が全額補給します。

問 産業振興課 地域振興班  
37-11119

農地の利用意向調査  
を行います

農業委員会では、町内農地の利用状況を確認するため7月から9月にかけて、行政区ごとに農業委員と事務局職員が農地の現地調査を実施しました。

この調査結果に基づき、耕作放棄地(耕作されていない遊休農地)と判断した農地について、今後地権者の皆さんを対象に「農地の利用意向調査」を行います。この調査は、耕作していない農地について自ら耕作するか、賃貸借を考えているかを伺うものです。

なお、耕作放棄地の問題も含めて、農地管理や利用に関して困っていることや疑問などがありましたら、農業委員会までご相談ください。

問 農業委員会事務局  
37-51117

ご注意ください  
農地を転用するとき  
は県知事の許可が必要

田や畑などの農地に家屋を建てたり、駐車場や資材置き場などに転用したりする場合は、所定の手続きにより農業委員会を通じて県知事に申請し、許可を受ける必要があります。

この許可を受けずに農地を転用すると農地法違反となり、罰則が適用され、原形復旧を命じられることがありますのでご注意ください。

◆一時的な農地転用も許可  
の対象となります

道路や水路建設などの公共事業であっても、工事に伴って農地を資材置き場や仮設事務所用地などに一時転用する場合は、許可が必要となります。

許可を受けるためには周辺農地の状況など一定の基準がありますので、建設業者任せにせず、必ず事前に農業委員または委員会事務局にご相談ください。

問 農業委員会事務局  
37-51117

乾燥調製施設の  
操作説明会を実施し  
ました

9月4日(木)、昨年度に被災地域農業復興総合支援事業で整備した水稻用乾燥調製施設の操作説明会が行われました。

説明会では、省力化を図るため施設の配置を工夫していることや1日約10トンの処理能力などのほか、機械の操作について解説がありました。その後、機械の操作方法などについてさまざまな質問があり、納得いくまで説明がありました。



新しい機械について説明を受ける様子

説明会に参加した岩佐博信さん(花金区)は「全国の皆さんの支援でこのような立派な設備を使えるように

イノシシ捕獲対策奨  
励金を交付します

町では今年度も、イノシシによる農作物の被害軽減のため、狩猟期間中に町内でイノシシの捕獲を行った方に対し、奨励金を交付します。

## ●奨励金交付対象者

次の①、②の要件全てを満たす方が対象となります。

①狩猟者登録を行った方で、山元町イノシシ捕獲対策奨励事業に登録した方

②町内に住所を有し、町内でイノシシを捕獲した方

## ●捕獲対象期間

11月15日(土)～平成27年3月31日(火)までのイノシシ狩猟期間

## ●奨励金額

1頭当たり5,000円

捕獲実績 (うち、奨励事業対象捕獲頭数)	
平成22年	163頭(149頭)
平成23年	254頭(234頭)
平成24年	206頭(169頭)
平成25年	332頭(269頭)
計	1,076頭(821頭)

害鳥の予察駆除を  
実施しました

9月7日(日)、水稻等の収穫時期を前に、農作物の安定した収量確保を図るため、町内全域で町有害鳥獣捕獲隊(10人)による予察駆除を実施しました。

■駆除羽数 14羽

(前年比6羽増)

問 産業振興課 農政班  
37-11119

防災行政無線  
聞き直しダイヤル

～定時放送を除く直近の  
放送内容を確認できます～

☎ 37-8650  
☎ 37-8651



※通話料はかけた方の負担となります。

問 危機管理室 ☎ 29-8002



※自転車の窃盗を行う犯罪のこと

全国地域安全運動が  
実施されます

実施期間  
10月11日(土)～20日(月)

## 運動の重点

- 子どもと女性の犯罪被害防止
- 特殊詐欺の被害防止
- 自転車盗難の防止(※)
- 住宅を対象とした侵入犯罪の防止

一人ひとりが防犯意識を高め、犯罪のない安全で安心して暮らせる地域社会実現に努めましょう。

問 危機管理室  
29-80002

交通安全はみんなの願い  
秋の交通安全町民総  
ぐるみ運動が展開さ  
れました

9月21日(日)から30日(火)までの10日間、全国一斉に秋の交通安全運動が展開され、町内でも町民総ぐるみによる各種啓発活動が実施されました。

## ●期間中の無事故を祈念し、交通安全運動出発式を実施

9月22日(月)の早朝、交通安全協会や交通安全母の会など交通安全関係機関参加のもと、交通安全運動出発式が行われ、参加者一同で運動期間中の無事故を祈念しました。

また、出発式終了後には、町の広報車やパトカーなどにより、町内を巡回する交通安全パレードが行われました。



交通ルールを守りましょう(坂元小学校)

問 危機管理室  
29-80002



## 山元産業の再生・発展への道③

町では、山元町震災復興計画（以下、復興計画）に基づき、産業振興に関する基本計画の策定を進めてきました。

その内容について、8月号からシリーズで町民の皆さんにお知らせしています。

### ●前回までのまとめ

シリーズ1回目では、本町の産業の現状について、2回目の先月号では、その現状を解決するための考え方についてお知らせしました。

震災の影響により定住人口が減少したことに伴い、町内での消費や各産業の生産額などが減少するという地域経済の悪循環に陥っている状況にあることがわかりました。

この状況を解決するため、交流人口に着目し、町内外の交流人口を拡大することで、町内消費の増大や町内企業の生産収益の拡大を図り、生み出された付加価値を町内で再び投資する流れをつくり、地域経済の好循環をつくり出そうとするものです。

交流人口拡大では、この町内・町外の2つの交流人口を対象とした「交流産業」の構築を目指します。3回目の今月号では、この「交流産業」を発展させる中核的機能についてお知らせします。

### 交流産業を発展させる中核的機能

「交流産業」を発展させるために次の3つの中核的機能を整備します。（図1）

#### (1) 山元町交流拠点施設（仮称）

農水産物直売所に加工施設や研修施設および総合案内所を併設した、地域間の交流拠点となる施設です。この施設は、町内外の買い物客やイベント参加者など

どを集客するとともに、他の町内交流拠点とネットワークを組み、農水商工および観光・交流が連携し合う本町の交流産業を牽引していくため、中核的役割を担います。

### ●交流拠点施設の機能

#### ① 総合案内所

観光客などの来訪者に対して、町の観光施設や商業施設の情報など、交流産業を総合的に案内するコーナーを設置し、来訪者への情報提供サービスの拠点とします。

#### ② 農水産物直売所

町内で採れた新鮮な地場野菜や水産物を直売するコーナーを設置し、町内外から買い物客等を集客し、町内消費の拡大を図ります。

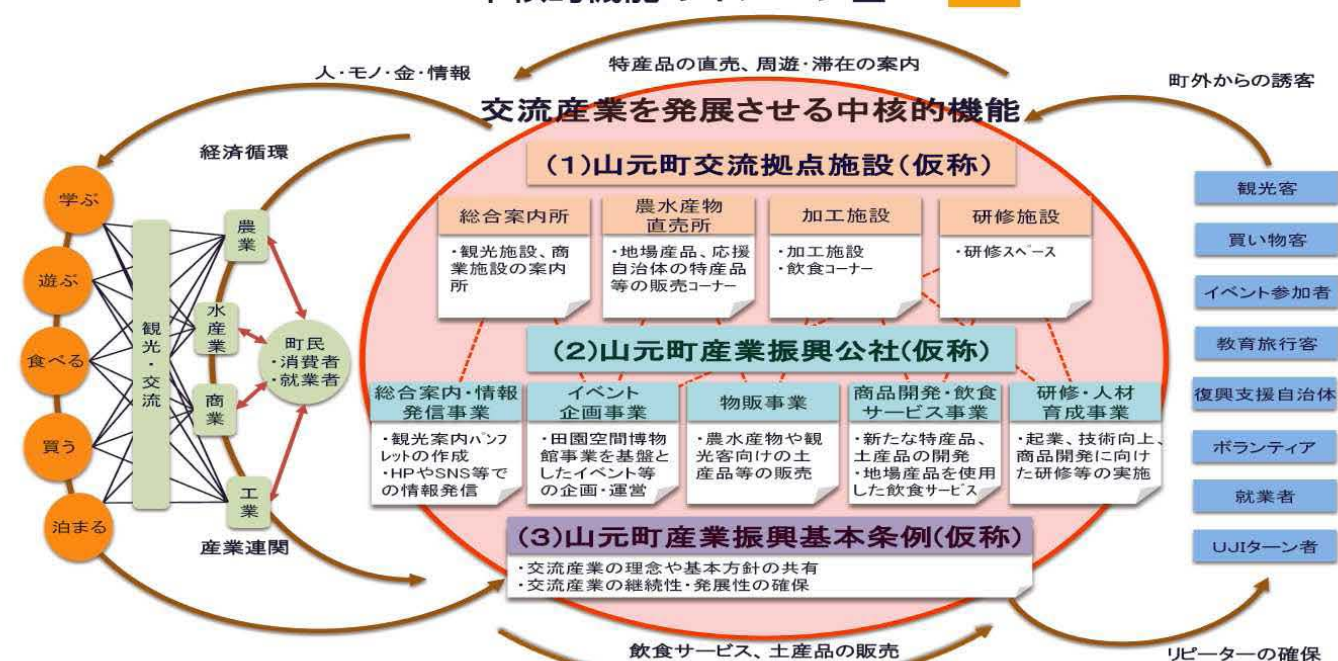
#### ③ 加工施設

地元の食材を活用した付加価値の高い商品開発を支援するため、加工機能を整備します。

#### ④ 研修施設

交流産業を発展させるため、体験型交流イベントや起業、商品開発および質の高い労働力確保等に向けた

<中核的機能のイメージ図> 図1



研修や異業種交流等の実施に対応した研修機能を整備します。

#### (2) 山元町産業振興公社（仮称）

町内外の交流人口拡大に向け、観光分野を強化するため、観光および産業振興を強力に推進する組織を設立し、運用していきます。

### ●公社が実施する主な事業

- ① 総合案内・情報発信事業
- ② イベント企画事業
- ③ 物販事業
- ④ 商品開発・飲食サービス事業
- ⑤ 研修・人材育成事業など

#### (3) 山元町産業振興基本条例（仮称）

交流人口を拡大し、産業を振興するため、企業、町民、行政のそれぞれが努めるべきルールを定めるものです。例えば、地産地消など、地元で生産されたモノを地元で消費することを徹底するなど、町内企業を育成して、町内の経済好循環を生み出そうとするものです。

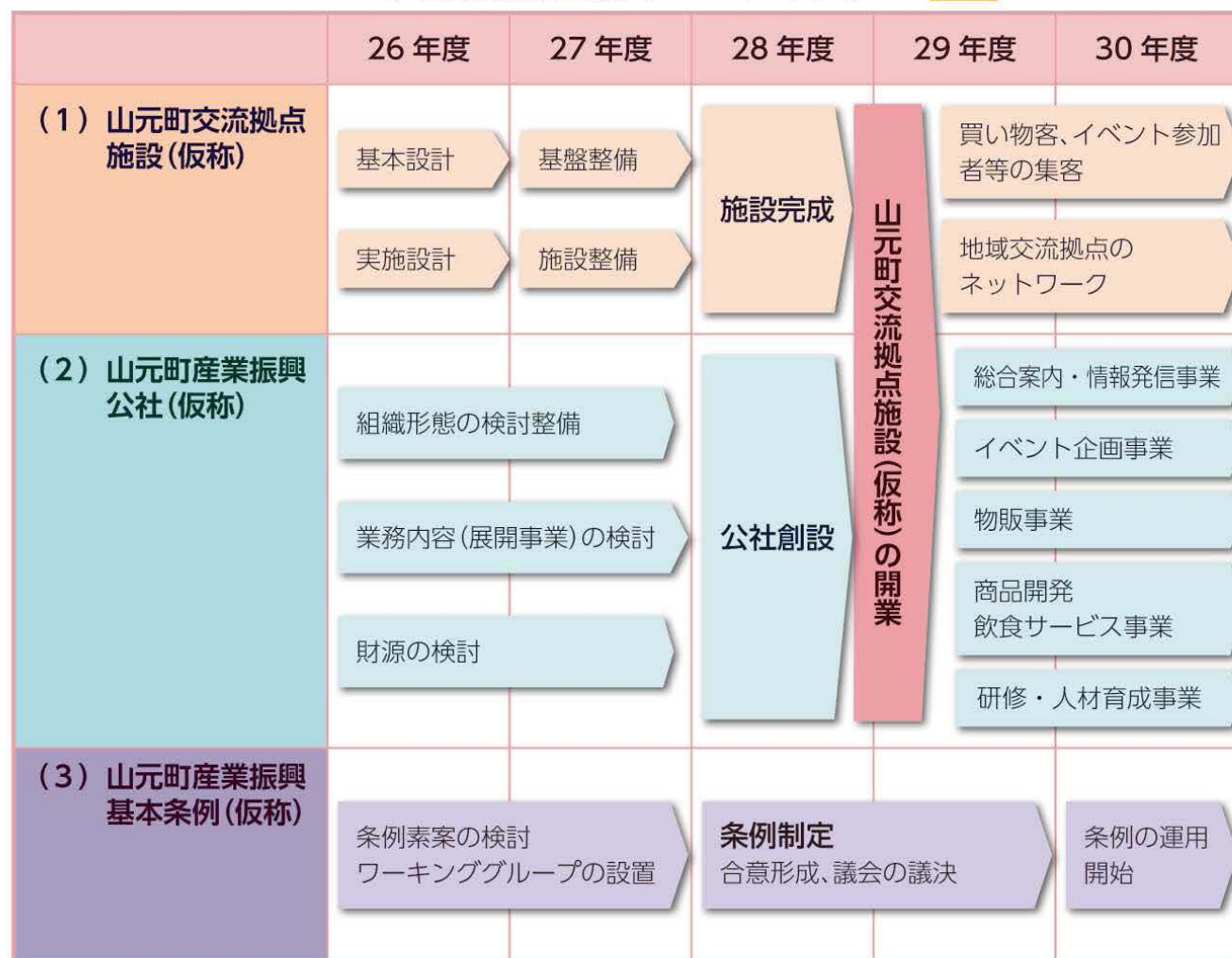
### ●条例制定により期待される効果

企業、町民、行政が共通ルールを尊重することで、「交流産業」の発展や町内経済の好循環の継続性が確保できます。

中核的機能整備のスケジュールは、下図のロードマップのとおりです。（図2）

今回は本計画の重点プロジェクトについてお知らせします。

<中核的機能整備のロードマップ> 図2







## 上下水道事業所からののお知らせ



### 毎年10月1日は「浄化槽の日」

この日は合併浄化槽の普及促進を図ることを目的に設けられました。

合併処理浄化槽は、自動車1台分の敷地に設置できる小規模な装置ですが、下水道と同じように、トイレからのし尿、台所、風呂、洗濯排水等の生活排水を併せて処理し、住み良い暮らし、美しい環境を守ります。

#### 三角コーナー



台所の流しに三角コーナーやネットを取り付け、食べ残しや野菜くずなどを流さないようにしましょう。

#### 食器などの汚れ



食器や鍋についた油污は、不要な紙(布)などで拭いてから洗うようにしましょう。

### 台所でできる生活排水対策

#### 天ぷら油



天ぷら油は、油こし紙などで汚れを取り除いてくり返し使用し、使いきりましょう。やむを得ず捨てる場合は古紙やボロ布などに染み込ませましょう。

#### 洗剤



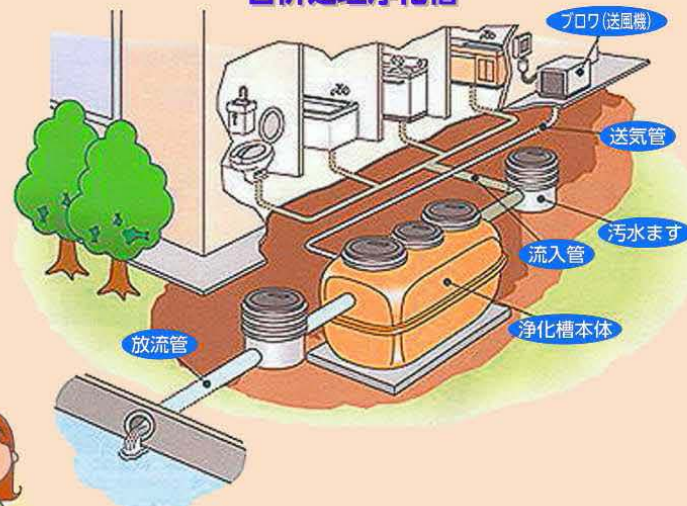
洗剤は、石けんなどの分解性の高いものを適量使いましょう。

#### 【浄化槽は維持管理が重要です】

- 浄化槽は、微生物の働きを利用して生活排水をきれいにする装置で、微生物が活躍しやすい環境を保つように維持管理を行うことが大切です。
- 浄化槽の維持管理には、保守点検、清掃、法定検査があり、浄化槽法でそれぞれ定期的実施することが義務付けられています。
- 浄化槽の保守点検とは、機械の点検、補修や消毒剤の補給などを行う作業です。
- 清掃とは浄化槽を使うと必然的に発生する汚泥等を槽外に引き出し、その後の浄化槽内の汚泥等を調整するとともに、その際に装置や付属機器類の洗浄、清掃等を行う作業です。
- 浄化槽を使用者が自ら維持管理することは、専門的・技術的に難しいことも多いので、専門業者(保守点検は保守点検業者または浄化槽管理士、清掃は清掃業者)に委託をしてください。
- 浄化槽使用者に義務づけられている年1回の法定検査は、浄化槽の保守点検や清掃などの維持管理が適正に行われているか否かを判断するもので、維持管理の一環として大変重要な検査です。

問 上下水道事業所 施設班 ☎ 37-1120

#### 合併処理浄化槽



#### 【浄化槽の良い使い方】

- ①トイレの洗浄水は、十分な量を流す。
- ②便器の掃除には、微生物に影響するような薬剤を使わない。
- ③トイレにトイレットペーパー以外の異物を流さない。
- ④浄化槽の電源は切らない。また、通気口や送風機の空気取り入れ口はふさがない。
- ⑤マンホールの上に物を置かず、フタはいつもきちんと閉めておく。
- ⑥消毒剤は切らず、常に消毒されるようにする。
- ⑦台所から、野菜くずや天ぷら油などは流さない。

## 農業基盤整備推進室だより

### 坂元道合地区周辺の農地復旧

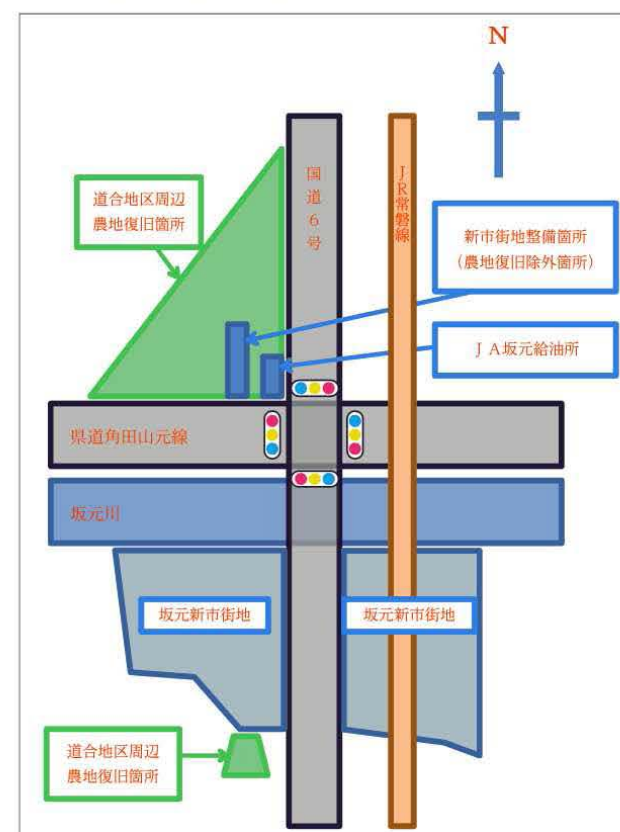
#### 1 現在の農地復旧の状況

震災による津波被害を受けた多くの農地については、宮城県が事業主体となり早期の営農再開を目的とし平成23年度から災害復旧に取り組んでいます。現在まで、関係する農家のご理解とご協力のもと、旧JR常磐線西側の被災農地の約7割まで回復し、営農が再開できる状況となりました。

#### 2 今回実施する道合地区周辺の農地復旧

町では今年度、次の手法で坂元字道合地区周辺(下図の箇所・災害公営住宅エリアを除く)の農地復旧に着手します。施工期間中は、関係者の皆さんや近隣にお住まいの方々にご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

##### ○農地復旧位置図(道合地区周辺)



※災害公営住宅エリアを除く

##### ○復旧工事予定内容

- ①建物調査の実施(平成26年6月に完了)
- ②ガレキ撤去は人力作業等で行います。
- ③農地の塩分濃度を計測します。  
※塩分濃度が基準値(水田:0.1‰、畑:0.05‰)未満であれば、湛水は行いません。
- ④水田については、塩分濃度が基準値以上の場合、石こう散布、耕起を行い、湛水し、塩分濃度が基準値未満になるまで繰り返し湛水を行います。
- ⑤畑については、塩分濃度が基準値以上の場合、石灰散布し、その後耕起し、工事完了になります。

#### 3 工事にあたっての留意事項

坂元道合地区では、住宅が近接していることから、重機作業は極力抑え、人力・軽機械による工事を予定していますが、被災状況等により、工種を変更する場合があります。

また、ガレキは、可能な限り撤去していきませんが、

小さいガレキ等全てを撤去することは困難であることをあらかじめご了承ください。

#### 4 沿岸部(旧JR常磐線東側)の農地復旧

沿岸部に位置する未復旧農地についてこれまでと同様に農地復旧事業を行っていきますが、同地域は町の震災復興計画に基づく、山元東部地区農山漁村地域復興基盤総合整備事業によるほ場の大区画化、土地利用の整序化を予定している区域であることから、同事業と併せて農地復旧を行う計画です。

問 仙台地方振興事務所 農業農村整備部 農地整備第二班 ☎ 022-706-1250  
農業基盤整備推進室 ☎ 29-8007





町内で行われたイベントや学校行事、町の出来事などを紹介します。

## 町の礎を築いてきた高齢者の長寿を祝う！

### 平成26年度山元町敬老会

9月13日(土)、中央公民館大ホールを会場に、町主催の敬老会が開催されました。

今回の招待者(77歳・88歳・90歳以上)は599人。そのうち約150人が当日出席し、会場内のあちらこちらで、久しぶりの再会に手を取り合う姿やお互いの近況報告に花を咲かせる姿が見られました。

式典では、齋藤町長が「これからはますますご壮健でありますようご祈念申し上げるとともに、これからも長年培ってきた知識と経験を町復興のためご教示願います」と式辞を述べるとともに、めでたく100歳を迎えられた6人に対し祝状等の伝達や、喜寿、米寿などを迎えられた方々に記念品を贈りました。

また、「次世代へつなぐ心のハーモニー」をテーマにしたアトラクションでは、南・北両保育所4、5歳の子どもたちが元気な踊りや歌を披露し、会場を大いに盛り上げたほか、障害者施設や東日本大震災

の被災地などで数多くの慰問演奏を続けている二胡演奏家の楊雪さんらが楽曲を披露。そのすばらしい弓運びから奏でられる優美な音色に、招待者の皆さんは心奪われるように聞き入っていました。

本町の77歳以上の方は、9月1日現在2,089人で、最高齢者は11月に106歳を迎える鈴木エナさん(横山区)です。



▲高齢者を代表し、お礼の言葉を述べた福土慶子さん(上平区)



▲華やかな演奏を見せる楊雪さん



▲会の締めくくりに、「上を向いて歩こう山元バージョン」を大合唱！

## ダンスで被災地に活力を

### 福岡大学附属若葉高校ダンス部が公演

8月21日(木)、全日本高校ダンスフェスティバルで3連覇、平成23年の世界大会では、世界一に輝いた名門福岡大学附属若葉高校ダンス部31人が中央公民館大ホールで創作ダンス公演を行いました。

この公演は、被災された方々の明日への活力になればとの願いから同校が企画したもので、今年で3回目の訪問となります。

公演では、津波被害を受けた山元町で復興していく人々の姿を表現したダンスや日本一を獲得した

ダンス「阿修羅」など、華やかな衣装に身を包んだメンバーが音楽に合わせて息の合ったさまざまなダンスを披露し、終始観客を魅了していました。

観客からは、「復興していく人々の姿を表したダンスにとっても感動した。元気づけられたし、もっとたくさんの人に見てほしい」などの感想が聞かれました。



▲日本一を獲得した「阿修羅」

## ドイツから、音楽の力伝える

### 子ども楽器プロジェクト訪問コンサート

9月2日(火)、ドイツのハンブルク・フィルハーモニー管弦楽団並びにハンブルク国立歌劇場の第一ヴァイオリニストとして知られる塩貝みつるさんが坂元中学校、山下小学校、山下第一小学校、山下第二小学校を訪れ、コンサートを実施しました。

これは、震災後、塩貝さんが被災地へ楽器の寄贈を行いつつ、音楽を通して被災地を元気づけようと企画したものです。

今回琴を贈った坂元中学校では、「カルメン」や「星に願いを」などの楽曲を披露。坂元中学校の生徒たちは、塩貝さんが奏でる華やかな音色に聞き入っ

ていました。

演奏後、塩貝さんは、「コンサートを通して音楽のすばらしさを知ってもらい、好きになってほしい」と話すと、生徒を代表して、吹奏楽部の古泉杏奈さん(上平区)が「バイオリンのきれいな音色にとっても感動しました。私も音楽を通してたくさんの人に感動を与えたいです」とお礼の言葉を述べていました。



▲バイオリンを華やかに奏でる塩貝さん



▲坂元中学校に寄贈された琴

## 激走！

### 巨理郡中学校駅伝競走大会

8月29日(金)、第50回巨理郡中学校駅伝競走大会が角田市陸上競技場を発着とする周回コース(男子6区間17.6km、女子11.6km)で行われました。

当日は、曇り空で時折雨がちらつく天候となりましたが、ランナーたちは沿道の家族やチームの仲間からの熱い声援を受けながら、母校のタスキを少しでも早く仲間につなぐと、懸命な走りを見せて



▲仲間の応援を背に懸命にタスキをつなぐ

いました。

なお、男子は荒浜中学校Aチームが、女子は逢隈中学校Aチームがそれぞれ優勝の栄冠を勝ち取りました。

### 町内中学校の主な成績

(3位以上・敬称略・○内数字は学年)

○女子2位 山下中学校Aチーム  
(高橋夏美②、星美優香①、岡本芽衣②、佐藤輪②、菅野さくら②)



▲快走する山下中学校のランナー

## 研修通じて被災地の現状を学ぶ

### 石狩市内大学的女子学生が町内で研修

9月14日(日)、北海道石狩市にある藤女子大学の学生らが(株)GRAのイチゴハウスを訪れ、定植したばかりのハウス内で清掃活動に汗を流しました。

この日訪れたのは、藤女子大学で地域コミュニティ等を専門に教鞭をとる船木幸弘准教授とそのゼミに所属する学生7人、そして仙台白百合女子大学の郡山昌明准教授の計9人。

船木ゼミでは、東日本大震災のあった平成23年に、船木准教授の大学時代の後輩で、両親が笠野区在住の郡山准教授を通じ本町を訪れて以来、毎年、フィールドワーク(日ごろ大学で学んでいる専攻分野を実際に現場へ赴き実践したり、教室では得られない知識や経験を積んだりすることを目的とした授業)の一環で、本町をはじめ巨理・岩沼・名取の被災市町を訪問しており、今年で4年目となります。



▲真剣な表情で、黙々と清掃活動に取り組みました

この日学生らは、午前中にやまもと民話の会代表の庄司アイさん(中山区)から震災当時のお話を伺い、午後からは約1時間半にわたり、蒸し暑いイチゴハウスの中で黙々と、高設ベンチ間の清掃作業に取り組みました。

4年生でゼミ長の堺萌夏さんは額に汗をにじませながら、「被災された方々からお話を伺い、皆さんの震災に負けずひたむきに前進するその行動力に心を打た

れるとともに、とてもいい刺激にもなりました。今回、自らの目で見た被災地の現状やその中で私自身が感じたことを石狩市の方々や後輩らにしっかりと伝えていきたい」と心境を話してくれました。また、船木准教授は「このフィールドワークは、単なる学習の場ではなく、学生に研修や出会いを通じてつながることの大切さを理解してもらうとともに、将来を担う学生がこの大震災を次世代につなぐ機会になればと願っています。ぜひ、今後もゼミの恒例授業として続けていきたい」と語っていました。



▲(株)GRAのスタッフに、「イチゴづくりにかける思い」などについて熱心に取材する学生

【お詫びと訂正】 本紙9月号12頁「(株)GRAがイチゴのスパークリングワインを開発」に次の誤りがありました。お詫びいたしますとともに、訂正いたします。

【誤①】 同法人取締役社長の橋本洋平さん 【正①】 同法人取締役副社長の橋元洋平さん

【誤②】 9行目の「～や着色料などの添加物は一切してない～」

【正②】 9行目の「～や着色料などの添加物は一切使用してない～」



## アクティブライフでいつまでも若々しく！ 『ノルディックウォーキング』『玄米ダンベル体操』体験会 参加者募集

生活習慣病や体力低下防止のために下記のとおり開催します。

### ノルディックウォーキング

日 時		
1回目	11月 1日(土)	13時～15時
2回目	11月 8日(土)	
3回目	11月10日(月)	9時30分～11時30分
4回目	11月15日(土)	
5回目	11月17日(月)	

場 所：中央公民館大ホール、保健センター



### ノルディックウォーキングとは？

2本のポールを使うことで全身運動となり、持久力・筋力の向上・首や肩の動きや血行をよくします。また、通常のウォーキングより膝や腰への負担を軽減できます。

### 玄米ダンベル体操

日 時		
1回目	11月 7日(金)	9時～10時
2回目	11月12日(水)	
3回目	11月14日(金)	
4回目	11月19日(水)	
5回目	11月21日(金)	

場 所：保健センター

### 玄米ダンベル体操とは？

1本300gの玄米ダンベルを2本使い、約15分、12の基本ポーズを1ポーズ10～15回行います。いつでも・誰にでも無理なくできます。生活の基礎となる「にぎる・つまむ力」をつけるとともに、腹筋・背筋・下肢筋力と全身の筋力アップができます。

**内容** 講話と実技  
**募集人数** ノルディックウォーキング・玄米ダンベル体操共に20人(定員になり次第締め切ります)  
**申込み** 10月20日(月)まで、保健福祉課・健康推進班まで電話でお申込みください。

**その他**  
\*動きやすい服装でお越しください。  
\*水分補給のための飲み物(水・お茶など)を持参ください。  
\*腰や膝の痛み、心臓病等で治療中の方は、主治医と相談の上参加してください。  
\*参加費無料。用具は貸出します。  
何か運動を始めた方、ぜひ参加ください！終了後、希望者にはフォローアップ教室開催やサークルを紹介いたします。

保健福祉課  
健康推進班  
37-11113

## 簡単クッキング教室メニュー

### 「簡単春巻き」

#### 材料(2人分)

かにかま	8本
青ネギ	80グラム
スライスチーズ	2枚
春巻きの皮	4枚
大葉	4枚
塩こしょう	少々
薄力粉	大さじ1/2
水	小さじ2
サラダ油	適量
ポン酢	適量

- ①かにかまはフィルムから取り出しておく。青ネギは1cmの長さに切り、スライスチーズは半分に切る。
- ②薄力粉、水を合わせてのりを作る。
- ③春巻きの皮に大葉、チーズ、かにかま、青ネギの順に重ね、塩こしょうをしてきっちり巻き、②をのりにして皮を閉じる。
- ④油でからりとあげる。
- ⑤皿に盛りつけ、お好みでポン酢をつける。



◆エネルギー：182キロカロリー  
◆タンパク質：11.2グラム  
◆塩 分：1.5グラム



**◆目標(評価指標)**

- ①たばこの健康への影響を理解する人が増える
- ②禁煙する人が増える
- ③分煙・禁煙をすすめる
- ④アルコールの健康への影響を理解する
- ⑤アルコールを適度に楽しむ人が増える

- 重点項目⑤ 「喫煙・飲酒」**
- スローガン**
- 禁煙にチャレンジしましょう。
  - 受動喫煙を減らしましょう。
  - 自分の飲酒量の適量を知りましょう。
  - 休肝日を作りましょう。

今回は、重点項目⑤「喫煙・飲酒」についてご紹介します。

## 第二期山元町健康づくり計画 「元気やまもと21」重点項目をご紹介します

**◆現状**

- ①男性に喫煙者が多い
- ②受動喫煙への意識が低い
- ③毎日飲酒する人が多い

### ◆取組みの方向性

たばこは、がん、循環器疾患(脳血管疾患・虚血性心疾患)、慢性閉塞性肺疾患(COPD)などの呼吸器疾患などさまざまな疾患の要因であり、受動喫煙による健康への障害も生じます。このため、たばこの身体に及ぼす影響についての正しい知識の普及とともに、禁煙を希望する住民への支援を行います。また、お酒の飲みすぎは、アルコール依存症などの精神疾患などとも関連が深く、適量飲酒の普及に努めます。



### 対 策

- 家庭でできること**
- ・たばこの健康への被害を理解する
  - ・周囲の人に与える影響を配慮し、喫煙マナーを守る
  - ・未成年・妊婦はたばこを吸わない
  - ・禁煙外来や禁煙支援薬局を活用して禁煙にチャレンジする
- 地域でできること**
- ・たばこが身体によくないことを伝える
  - ・休肝日を作る運動を広げる
  - ・町でできること
  - ・たばこに関する情報や知識の普及
  - ・分煙を推進する
  - ・禁煙希望者への支援を行う
  - ・適正飲酒の普及、啓発を図る



このコーナーではみなさんの健康や福祉に関する情報を紹介します



## ■高齢者インフルエンザワクチン予防接種

実施期間	10月14日(火)～平成27年1月31日(土)
対 象 者	1 接種前日に65歳以上で町内に住所登録のある方 2 60歳以上65歳未満の方であって、心臓、じん臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方、およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方。
接種回数	1回
接種料金	1,200円(接種費用4,300円のうち1,200円を医療機関窓口にお支払いください)
接種方法	健康保険証を持参し、実施医療機関での個別接種となります。(予診票は医療機関にあります)

## ■実施医療機関

○ ⇒ 接種を行う医療機関

－ ⇒ 接種を行わない医療機関

	医療機関名	電話番号	水痘ワクチン	高齢者肺炎球菌ワクチン	高齢者インフルエンザワクチン
山元町	菊地内科医院	37-3300	○	○	○
	平田外科医院	37-4055	○	○	○
	松村クリニック	38-0005	○	○	○
	宮城病院	37-1131	－	○	○
巨理町	板橋胃腸科肛門科	34-8911	○	○	○
	氏家医院	34-1320	○	○	○
	大友医院	34-1335	○	○	○
	大友医院ヒロミ小児科	34-3204	○	○	○
	柿沼循環器科	32-2871	－	－	○
	熊谷内科医院	34-5140	－	○	○
	佐藤外科内科	34-1251	－	－	○
	高橋内科乳腺クリニック	33-1121	－	○	○
	浜吉田駅前内科	33-7377	○	○	○
	三浦クリニック	33-1811	－	○	○
	三上医院	34-3711	○	○	○
	やべ内科クリニックわたり	34-3003	○	○	○
	山形外科医院	34-3171	○	○	○
	やまだクリニック	23-1107	○	○	○

※事前に実施医療機関に電話でご予約ください。

問保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

**エコノミークラス  
症候群予防検診**  
日時 11月1日(出)  
9時30分～10時  
13時30分～14時  
場所 保健センター  
内容 医師による予防のための  
講話  
◆深部静脈血栓エコー検診  
(足の超音波検査)  
※定員午前50人、午後50人  
※この他に有所見者を対象  
に血液検査を実施します  
◆予防のための運動指導  
◆オプショナル  
・心エコー  
※定員午前20人、午後20人  
・腹部エコー  
※定員午前20人、午後20人  
その他 検査を希望の方は、10月  
24日(金)まで左記へ電話で  
申し込んでください。時  
間ごとの予約制となりま  
す。  
※検査費用 無料  
※実施する検査項目等によ  
りお待ちいただく場合が  
あります。  
問保健福祉課 健康推進班  
☎37-1113

## 予防接種に関するお知らせ

### ■水痘ワクチン予防接種

10月1日から、定期の予防接種になります。

対 象 者	生後12月から36月に至るまでの間にある方(1歳の誕生日の前日から3歳の誕生日の前日までの方)
接種回数	2回(標準的な接種期間:生後12月から15月に至るまでに1回接種し、1回目接種後6月から12月まで経過した時期に2回目を接種)
経過措置	平成26年度に限り、生後36月に至った日の翌日から60月に至るまでの間にある方(3歳の誕生日の当日から5歳の誕生日の前日までの方)を対象に1回接種。
注意事項	*水痘にかかったことがある方は既に免疫を持っているため、接種する必要はありません。 *任意接種として既に水痘ワクチン接種を受けたことがある方は、その回数分の接種を受けたものとみなします。(経過措置対象者の方で既に水痘ワクチンの任意接種を受けた場合は、定期接種を終了しているものみなされ、今回の経過措置の対象となりません)
接種料金	無料
接種方法	接種を希望する方は、母子健康手帳を持参の上、保健福祉課にお越しください。接種歴等を確認し予診票をお渡しします。 水痘ワクチン予防接種予診票、母子健康手帳を持参し、実施医療機関での個別接種となります。

### ■高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種

4月1日から任意の予防接種として実施してきましたが、10月1日から定期の予防接種として実施します。  
10月1日から平成27年3月31日までは以下の方が対象となります。

対 象 者	生年月日
65歳となる方	昭和24年4月2日生 ～ 昭和25年4月1日生
70歳となる方	昭和19年4月2日生 ～ 昭和20年4月1日生
75歳となる方	昭和14年4月2日生 ～ 昭和15年4月1日生
80歳となる方	昭和 9年4月2日生 ～ 昭和10年4月1日生
85歳となる方	昭和 4年4月2日生 ～ 昭和 5年4月1日生
90歳となる方	大正13年4月2日生 ～ 大正14年4月1日生
95歳となる方	大正 8年4月2日生 ～ 大正 9年4月1日生
100歳となる方	大正 3年4月2日生 ～ 大正 4年4月1日生
101歳以上	大正 3年4月1日以前の生まれの方



接種回数	1回
注意事項	既に肺炎球菌ワクチン(ポリサッカライド)の接種を受けたことのある方は対象外となります。
接種料金	4,000円(接種費用8,000円のうち4,000円を医療機関窓口にお支払ください)
接種方法	健康保険証を持参し、実施医療機関での個別接種となります。(予診票は医療機関にあります)



**認知症家族交流会**

「ご家族が「認知症」と診断され戸惑っている方、介護で悩んでいる方、介護を経験された方、お互いの経験を話し合いながら気持ちの負担を軽くして、ゆとりある介護を目指しませんか。参加希望者は、10月17日(金)までに下記へお電話願います。

日時 10月22日(水)  
13時30分～15時

場所 中央公民館  
視聴覚室

内容 ○勉強会「介護を続けるた



おしらせ

**親子チャレンジフェスティバル2014 流しそうめんまつり**

9月6日(出)、中央公民館の南側グラウンドを会場に、山下地区親の会連絡協議会主催による「親子チャレンジフェスティバル2014 流しそうめんまつり」が開催されました。

当日は、各地区の子ども会から親子96人が参加。親子レクリエーションで交流を深めた後、流しそうめんにチャレンジ！地域の方々の協力によって作られた長さ約20メートルの竹の土台から、そつめんやミニトマトなどの野菜が流れてくると、参加した親子からは大きな歓声が上がりました。

みんなで食べるそつめんの味は格別だったようで、準備した食材はすべて完食！

また、子どもたちは、スイカ割りにも挑戦し、お腹



何が流れてくるかな～

**宮城病院地区 防災集団移転・災害公営住宅建設に伴う遺跡発掘調査に着手**

教育委員会では、8月から宮城病院地区の防災集団移転・災害公営住宅建設予定地内の本格的な発掘調査を開始しています。

今回の発掘は、事業用地内に所在する「合戦原遺跡」の調査です。

生涯学習課

いつぱい、思い出しつぱいの楽しいひとときを過ごしたようでした。

**第38回町民文化祭**

期間 11月2日(日) ～3日(月・祝)

場所 中央公民館・勤労青少年ホームほか  
山元町文化協会に加盟するさまざまな芸術文化活動団体が日ごろの活動の成果を発表します。



発掘作業の様子

跡」の調査で、古代の木炭窯跡や製鉄跡などが見つかっています。今後、調査が進捗した段階で、現地説明会等を行う予定です。

**スポーツの秋を満喫！グラウンド・ゴルフ大会を開催**

9月8日(月)、岩機ダイカスト工業(株)坂元工場野球場で山元町老人クラブ連合会主催によるグラウンド・ゴルフ大会が開催されました。この大会は、今年16日(木)に行われる宮城県老人クラブ連合会主催の第19回宮城県シニアスポーツ大会の予選を兼ねて行ったものです。

当日は、さわやかな秋晴れの中、連合会に加盟する5団体・43人が参加。参加者は、交流を深めながら、日ごろの練習の成果を遺憾なく発揮し、スポーツの秋を満喫していました。



楽しく！汗を流しました

**成人式実行委員募集！**

町では、来年1月11日(日)開催予定の「平成26年度成人式」を自ら企画、運営する実行委員を募集しています。自分たちの成人式を自分たちで作上げ、思い出に残る成人式にしてみませんか。

◆成人式対象者  
平成6年4月2日～平成7年4月1日までに生まれた方

問・申生涯学習課

**追払い用花火使用時はご注意ください**

全国で、野生鳥獣の農作物被害を防止する際に使用する「打上式動物駆逐用煙火」※の取扱いで事故が多発しています。

持ち手側が破裂し、指を負傷する等重大な事故につながったケースもありま

**追払い用花火使用時はご注意ください**

※花火が筒から連続して発射され、爆発音で動物を追払うものです。

問 産業振興課 農政班  
37-11119

**サル目撃情報を お寄せください**

昨年、収穫期にサルによる農作物への被害が発生しています。今年も8月に久保間地区や6号線より東側の横山地区内でサルの出没が確認されています。

サルは何でも食べる動物で、ほぼ決まったエリアでエサを探して歩きます。また、記憶力が良く、エサの場所をすぐ覚えて居すわり捕まえるのが大変難しい動物です。出没の原因を作らないよう安易にサルへの餌づけ等は絶対行わないでください。

なお、自宅にサルが出た際は、窓等を閉め侵入を防ぐことや、エサになるようなものを片づけ居すわりを防ぐなどの対策をお願いします。

町では、農作物の被害防止対策として、猟銃を使用した追い払いを予定しています。

サルを見かけた際は左記までご連絡をお願いいたします。

問 産業振興課 農政班  
37-11119

**自動車点検整備推進運動強化月間 (9月～10月)**

ドライバーの皆さん、車の点検・整備をきちんと行っていますか。愛情細やかな点検・整備が、人も車も環境も守ります。

自動車の点検・整備の詳細は

点検整備 検索

○ホームページ  
<http://www.tenken-seibi.com>  
○携帯電話  
<http://tenken-seibi.com/m/>

問 宮城運輸支局・検査整備保安部門  
☎ 022-235-2517 (「2」を押し)

**飼い主のいない猫の不妊手術に対する助成制度のお知らせ**

公益社団法人宮城県獣医師会では、当会会員動物病院(一部不可有)にて、県内(仙台市を除く)に生息する飼い主のいない猫の不妊手術をする場合に、手術費用の一部を助成する制度を設けています。

助成を受ける場合には条件がありますので、必ず事前に左記までお問い合わせください。

問 公益社団法人宮城県獣医師会事務局  
☎ 022-2297-1735

**自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反です！**

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、自動車損害賠償保障法に基づき、原動機付自動車を含むすべての自動車に加入が義務づけられており、自賠責保険・共済なしで運行することは法令違反ですのでご注意ください。

問 国土交通省東北運輸局 宮城運輸支局 輸送・監査部門  
☎ 022-235-2517

問い合わせ	
生涯学習課	中央公民館 37-5116
勤労青少年ホーム	勤労青少年ホーム 37-0040
体育文化センター	37-2919
歴史民俗資料館	37-0040
ふるさと伝承館	37-3150
坂元公民館	38-0415
深山山麓少年の森	37-3150







募集

**ポリテクセンター宮城  
公共職業訓練受講生募集**  
募集訓練科名(定員)  
CAD・NCオペレーシ  
ョン科(16)、設備保全技  
術科(15)、溶接施工科  
(15)

訓練期間

11月28日(金)

～平成27年6月3日(水)

**会場** ポリテクセンター宮  
城 名取実習場

※名取市植松字錦田124

1

**受講料** 無料

※テキスト代等は自己負担

**申込み** 居住地を管轄する

ハローワーク(公共職業

安定所)を通じて申込みく

ださい。

**締切り** 10月22日(水)

**問** ポリテクセンター宮城

訓練課 名取実習場

☎022-784-2820



新ごみ処理施設の  
名称を募集します

巨理名取共立衛生処理組  
合では、岩沼市下野郷字新  
藤曾根地内に建設している  
新ごみ処理施設(平成28年  
4月稼働予定)の施設名称  
を募集します。

応募方法は、巨理名取共

立衛生処理組合ホームページ、または10月1日発行の

巨理名取共立衛生処理組合

広報誌をご覧ください。

**問** 巨理名取共立衛生処理組

合 総務課

〒989-2425

岩沼市寺島字川向45-53

☎22-1717



危険物取扱者試験  
(乙種第4種)準備  
講習会受講者募集

**日時** 10月26日(日)

9時～16時

**会場** 巨理町中央公民館  
視聴覚室

からのシャトルバスをご  
利用ください。

**問・申** JR岩沼駅

☎22-2424

第13回危機管理研修会

**日時** 10月26日(日)

10時～14時

※小雨決行

**場所** 浅生原公会堂

**内容** 陸上自衛隊水陸両用

車等装備品の展示、いも

煮の炊き出し(先着

500人)ほか

**問** 自衛隊隊友会山元支部

松田

☎090-4311-6752

東北歴史博物館テーマ展示  
よみがえった被災文  
化財・被災した芸能  
用具とその再生

本企画展には、町内花釜  
区「花釜神楽の神楽面」を  
はじめ、県内沿岸被災市町  
の被災文化財が展示されて  
います。ぜひ、ご来館くだ  
さい。



受講料 3000円

※テキスト代込み

定員 40人

**申込期間** 10月1日(水)

～25日(土)

※定員になり次第終了

**問・申** 巨理地区防災安全協

会(巨理消防署内)

☎29-4492

イベント

山元支援学校文化祭  
「やまよう祭」

今年のテーマは、くく夢く

ひとつの わになるや

まよう祭です。ぜひ、ご

来場ください。

**日時** 10月18日(土)

9時30分～12時

**会場** 山元支援学校

**内容** ステージ発表、作品

展示および販売、近隣福

祉施設による作品展示・

販売等

**問** 山元支援学校

☎37-0518



秋の七ヶ宿ダム  
休日見学会

係員によるダムの説明・  
ビデオ視聴、ダム堤体内  
部の監査廊(※)見学会を行  
います。参加者には、ダム  
カードを差し上げます。  
※ダムの中を点検・管理す  
るための通路。

**開催日**

10月5日(日)、26日(日)

**見学コース(2コース)**

○60分コース 10時～

○90分コース

①13時～②15時～の2回

臨時職員募集のお知らせ

1 募集職種等

職 種	募集 人数	任用期間	応募資格等	勤務地	賃金	勤務時間
特定健診等 受診勧奨業務	1人	平26.11.1 ～平27.3.31	保健師・助産師・看護師・栄 養士のいずれかの資格を有 する方で、パソコンが使用 でき、普通自動車免許を有 する方	保健 福祉課	日額 6,900円 ～7,500円	月～金(週5日) 8時30分 ～17時15分 7時間45分

2 勤務条件等

各種保険 勤務条件等により、社会保険、雇用保険、労災保険に加入となります。

3 申込方法・受付期間等

(1)申込方法 希望する方は、市販の履歴書に写真を貼ったものを役場保健福祉課まで提出してください。

(2)受付期間 10月1日(水)～17日(金)、8時30分～17時(土・日・祝日除く)。

※郵送の場合は、10月17日到着分まで有効。

(3)選考方法 保健福祉課での書類審査および面接(10月下旬)により選考します。(詳細は申込時)

**問** 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113



見学会の様子

※90分コースでは、さらに  
監査廊地下3階(ダム堤  
体下)、バルブ室まで見  
学。  
※事前申し込み不要。災害  
等により、変更や中止と  
なる場合もあります。

○集合場所

七ヶ宿ダム管理所展示室

**問** 七ヶ宿ダム管理所

☎0120-167-877

[http://www.thr.mlit.](http://www.thr.mlit.go.jp/shchika)

[go.jp/shchika](http://www.thr.mlit.go.jp/shchika)

**だいやまサウンドフェ**

**スティバル2014**

**日時** 10月19日(日)

10時～15時30分

※小雨決行

**会場** 角田市台山公園

※小雨決行





## 年金情報

### 国民年金保険料は 口座振替がお得です

平成26年度の国民年金第1号被保険者（自営業者等被保険者・任意加入被保険者）の1カ月当たりの保険料は15,250円です。国民年金保険料の納付には、口座振替を利用することができ、口座振替をご利用いただくと、保険料が自動的に引き落とされるため、金融機関などに行く手間が省ける上、納め忘れもなく、とても便利です。

また、口座振替には当月分保険料を当月末に振替納付することにより、月々50円割引される早割制度や現金納付よりも割引額が大きい6カ月前納・1年度前納・2年度前納もあり、大変お得です。

口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳および通帳、金融機関届出印を持参の上、ご希望の金融機関または年金事務所の窓口で手続きをお願いします。

※口座振替申込用紙は、日本年金機構のホームページ <http://www.nenkin.go.jp/> からダウンロードができます。

### 口座振替以外の納付方法

#### ●クレジットカード納付

クレジットカードにより定期的に納付する方法です。申込み手続きは、年金事務所で受付けています。詳しくはお近くの年金事務所へお問い合わせください。

#### ●金融機関、郵便局、コンビニの窓口、ATMでの納付

日本年金機構からお送りしている納付書を使って、各窓口で納めていただく方法です。お手元に納付書がないときは、お近くの年金事務所までご連絡ください。

#### ●電子納付（インターネットバンキング、モバイルバンキング、テレフォンバンキング）

ご利用いただく場合は、あらかじめ利用される金融期間と契約を結ぶ必要があります。

契約方法については、ご利用になる金融機関にお問い合わせください。

☎ 仙台南年金事務所 022-246-5114  
町民生活課 37-1112

## ハローワーク仙台による巡回相談

ハローワーク仙台では、山元・亘理両町で下記のとおり巡回相談を実施しています。**ご相談は予約制**です。下記連絡先に、電話予約の上お越しください。

なお、どちらの会場もご利用できます。

### ■10・11月の巡回相談スケジュール

実施場所		日程	相談開始～終了時刻
山元町 中央公民館	視聴覚室	10月10日(金) 10月24日(金)	10:30～15:00
		11月14日(金)	10:30～12:30
坂元支所	談話室	11月14日(金)	13:30～14:50
亘理町 中央公民館	会議室	10月8日(水) 10月15日(水) 10月22日(水)	10:30～15:00
	第一創作室	10月29日(水)	
	会議室	11月5日(水) 11月12日(水)	

【注意】10月から、山元町中央公民館での巡回相談は隔週開催（第2・第4金曜日）となります。

※**当日会場が急きょ変更となる場合があります。ご了承ください。**

### ■巡回相談の内容

○初めてハローワークを利用する方については、ハローワークに登録（求職登録）することができます。

○お仕事探しに関するさまざまなご相談をすることができます。

○ハローワーク仙台が毎日発行している「求人ホットニュース」をはじめとした、新着の求人情報をお持ちします。

○応募したい求人が見つかった場合は、その場で求人先に連絡し紹介します。

○雇用保険業務は行っていません。

☎ ハローワーク仙台職業紹介第二部門  
亘理・山元巡回担当  
022-299-8819  
※平日8:30～17:15

## 税金情報

今月は町県民税（第3期）と国民健康保険税（第4期）の納期限です。  
**忘れずに10月31日（金）までに納入しましょう！**  
**納税は、便利・安全・確実な口座振替で！**

## 東日本大震災による被害家屋の修繕状況届出書提出のお願い

固定資産税の平成27年度評価替えにおいて3年に1度評価見直しを実施するにあたり、東日本大震災で被災した現存家屋（り災判定等の半壊以上）の所有者に対し、「東日本大震災による被害家屋修繕状況届出書」を送付し、修繕状況の把握を行いますので、届出書の提出にご協力をお願いします。

**届出書の発送** 被害家屋を所有する納税義務者の方へ10月中に郵送します。  
**提出方法** 届出書送付の際に同封している返信用封筒により郵送願います。持参する場合は、税務納税課または坂元支所へ提出願います。  
**その他** 届出書の提出がない場合には、修繕が完了したものとして、評価見直しを行いますので、必ず提出していただきますよう願います。

ご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

☎ 税務納税課 固定資産税班 ☎ 37-1114

## 宮城県市町村合同公売会 in 大崎

11月・12月の宮城県一斉滞納整理強化月間の一環として、宮城県市町村合同公売会を開催します。公売会では、宮城県および各市町村が税金滞納者から差し押さえた動産を入札方式とせり売り（オークション）方式で売却します。

掘り出し物がお得に買える機会ですので、ぜひご参加ください。

◆開催月日 11月8日（土）

◆スケジュール

9時～	開場	公売の説明、物品の下見
10時～	第1回入札開始	10時15分～開札
11時～	せり売り	
12時～	第2回入札開始	12時15分～開札
13時～	第3回入札開始	13時15分～開札
14時～	再入札開始	14時15分～開札

※出品物および件数によっては、入札およびせり売りの回数を変更する場合があります。

☎ 宮城県総務部地方税徴収対策室 ☎ 022-211-6681  
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/choutai/>

### ◆会場

大崎市総合体育館武道館  
（大崎市古川旭日4丁目5-2）  
※入場無料

### ◆当日必要なもの

- ①購入（買受）代金
- ②印鑑
- ③身分証明書
- ④代理で入札する場合は委任状



## 休日急患当番医

診療時間 9時～17時

※休日における当番医は、急患患者の医療業務のみを目的として実施していますのでご協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認のうえ受診してください。

10/5 (日) ◆巨理整形外科  
☎ 34-5303 (巨理町)  
◆いちろう歯科クリニック  
☎ 022-382-8601 (名取市)

10/12 (日) ◆高橋内科乳腺クリニック  
☎ 33-1121 (巨理町)  
◆清水歯科医院  
☎ 022-384-6338 (名取市)  
◆南館歯科医院  
☎ 24-4880 (岩沼市)

10/13 (月・祝) ◆三浦クリニック  
☎ 33-1811 (巨理町)  
◆心友歯科医院  
☎ 25-6444 (岩沼市)

10/19 (日) ◆大友医院ヒロミ小児科  
☎ 34-3204 (巨理町)  
◆荘司歯科医院  
☎ 022-384-0101 (名取市)  
◆きくち歯科  
☎ 34-0644 (巨理町)

10/26 (日) ◆柿沼循環器科  
☎ 32-2871 (巨理町)  
◆島田歯科医院  
☎ 022-383-0763 (名取市)

11/2 (日) ◆菊地内科医院  
☎ 37-3300 (山元町)  
◆名取中央クリニック(歯科)  
☎ 022-382-6231 (名取市)  
◆塚辺歯科医院  
☎ 24-2211 (岩沼市)

11/3 (月・祝) ◆熊谷内科医院  
☎ 34-5140 (巨理町)  
◆清水歯科医院  
☎ 22-2331 (岩沼市)

11/9 (日) ◆佐藤外科内科  
☎ 34-1251 (巨理町)  
◆鈴木歯科医院  
☎ 022-383-5711 (名取市)  
◆紺野歯科クリニック  
☎ 32-0677 (巨理町)

注) 疾患や年齢等によっては対応できない場合もありますのでご了承ください。

## 連載 第86回 消費生活・これだけは知っておこう！

### 家庭の廃棄物等どうしていますか？

最近、「なんでもいたします」と宣伝する便利屋さんや回収業者のチラシなどを見かけますが、**高額料金を請求された事例もありますので、トラブル防止のため、見積りを依頼するなど料金や連絡先を確認しましょう。**

また、産業廃棄物処理業の許可や古物商許可があっても家庭の廃棄物を回収することはできません。**町の「一般廃棄物収集運搬業許可」や委託が必要です。**町の許可や委託のない業者に回収を依頼すると不法投棄されることもあります。不審だと感じたら下記までお問い合わせください。

☎ 役場消費生活相談窓口(町民生活課 生活班内) ☎ 37-1112

## 水道休日当番

10/5 (日) ◆(有)針生設備工業  
☎ 37-2452

10/12 (日) ◆(株)松村工業所  
☎ 38-0558  
10/13 (月・祝)

10/19 (日) ◆(株)ヤマムラ  
☎ 38-0150

10/26 (日) ◆(有)阿部ホームサービス  
☎ 37-3469

11/2 (日) ◆(有)伊藤設備工業所  
☎ 37-2108  
11/3 (月・祝)

11/9 (日) ◆木村工事(株)  
☎ 37-2853

※複数の修理が入っている場合はすぐに対応できないことがありますので、ご了承ください。

☎ 上下水道事業所 施設班  
☎ 37-1120

## りんごラジオからのお知らせ

りんごラジオ (FM80.7MHz) では、通常のラジオ放送のほかインターネットを利用し、さまざまな形で情報を提供しています。

### ○パソコンで聴く

「サイマルラジオ」と「リッスンラジオ」でインターネットを介して放送を配信しており、世界中どこからでも聴くことができます。電波の届かない町外在住の方は、ぜひご利用ください。

サイマルラジオ リッスンラジオ 検索

○スマートフォン・タブレットで聴く  
「リッスンラジオ」の無料アプリをダウンロードすることで、放送を聴くことができます。

### ○ブログ

町ホームページのトップページに掲載されている「りんごラジオ」のバナーをクリックしてください。

放送時間  
○月～金：9時～18時  
○土・日：10時～17時  
○祝：日：音楽放送

※平日、9時・12時・17時に町の情報をお知らせしています。

☎ りんごラジオ ☎ 29-4772

10月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

## 情報局やまもと Information

10月15日から11月14日まで

11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

## 今月の相談

### ◆青少年相談 10月23日(木)

青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談

### ◆登記相談 11月11日(火)

土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談

### ◆消費生活相談 11月12日(水)

商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談

### ◆行政苦情相談 11月14日(金)

国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談

### ◆生活相談 10月15日(水)

生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談

### ◆人権相談 10月16日(木)

人権侵害、夫婦、親子間のトラブルや、いじめなどの相談

### ◆年金相談 11月13日(木)

国民年金、厚生年金など、年金に関する相談や労災・失業保険に関する相談

場所 役場仮庁舎 第1相談室(1階) 時間 13時～15時 ☎ 町民生活課 生活班 ☎ 37-1112

### ◆健康相談 11月4日(火) 13時30分～16時

生活習慣病予防を中心に、健康づくりに関すること、保健師・栄養士が相談に応じます。

### ◆育児相談 11月4日(火) 10時～11時30分

育児相談に併せて臨床心理士による発達相談を行います。希望者は事前に電話で申し込みください。(発達相談は年4回実施予定です)

場所 保健センター ☎ 保健福祉課 健康推進班 ☎ 37-1113

### ◆精神保健相談 11月7日(金) 10時～11時30分

心の悩みに伴う無気力や不眠など心身の不調、認知症、アルコール関連相談など、精神科医によるこころの相談を行っています。詳しくは電話でお問い合わせください。

実施場所：保健センター ☎ 保健福祉課 健康推進班 ☎ 37-1113

事業名	月 日	対象者等	受付時間
母子手帳交付	11月 4日(火)	山元町に住所のある妊婦	9:30～10:00
幼児歯科健診	10月16日(木)	平成24年4月～6月生まれ	12:45～13:00
3歳児健診	11月 5日(水)	平成23年3月～4月生まれ	12:30～13:00
離乳食教室	10月20日(月)	5～6カ月児	10:00～11:30

## 人口の動き

8月末現在(前月比)

世帯	4,572戸【 1戸】
男	6,385(14)人【 1人】
女	6,592(31)人【△ 6人】
合計	12,977(45)人【△ 5人】
出生	4人
死亡	10人
婚姻	10件
転入	31人
転出	30人
△：減少	

※上記( )内は、うち外国人住民の値。





# がんばろう東北 子どもたちふれあい交流事業

in 宮崎市



8月18日(月)から20日(水)、山下・坂元両中学校の生徒1～3年生20人が宮崎市を訪れ、交流会や体験活動、ホームステイを通じ、地元の生徒たちと交流を深めました。

これは、復興支援を通じて育まれた本町との絆を深めることを目的に宮崎市が企画し、平成23年度から続けられている交流事業で、今回は、本町の両中学校生徒が宮崎市に招待され、交流が行われたものです。

初日は、宮崎空港で宮崎市教育委員会や地元中学生の歓迎を受けた後、モアイ像で有名なサンメッセ日南や青島神社などを観光し、宮崎の自然や文化、歴史について学びました。



▲青島神社は古くから縁結びの神様として知られています



▲はじめて見るモアイ像に興奮



▲赤江東中、生目南中、宮崎東中の生徒と一緒に勾玉づくりに挑戦！

2日目には、宮崎東中学校を訪問。山下・坂元両中学校の生徒たちは、宮崎東中学校の生徒約350人を前にスライドを交えて山元町を紹介し、震災で大きな被害を受けた様子や復興の状況などを説明するとともに、これまでの支援への感謝をつづった寄せ書きを贈りました。また、午後からは、昨年本町を訪れた生目南中学校・赤江東中学校の生徒も合流し、勾玉づくりやウォークラリーを体験。さらにこの日の夜は、地元中学生の家族と一緒に作った夕食を囲み会話を楽しんだほか、ホームステイするなど、家族ぐるみで絆を深めた夜となりました。

この濃密な3日間を振り返り、リーダーの坂元中3年の宮城聡史さん(真庭区)は「初めての体験ばかりで勉強になった。宮崎での経験をクラスの友達や家族に伝えていきたい」と話し、山下中3年の川島早葵さん(山下区)は「ホームステイ先の方々がとても明るくて、楽しかった。この貴重な経験を皆に伝えていきたい」と、共に宮崎市への感謝の気持ちをうれしそうに語っていました。

なお、来年の夏は、宮崎市の生徒が山元町を訪れる予定です。



▲ホームステイ先の家族の方々と一緒にカレーライスづくり



▲宮崎東中の生徒とともにボールを使ったレクリエーションを楽しむ坂元中の生徒たち



▲宮崎菓子協会の方の指導を受けながらチーズ饅頭を作りました！



ホームページ

<http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/>

携帯サイト

<http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/mobile/>

メールアドレス

[info@town.miyagi-yamamoto.lg.jp](mailto:info@town.miyagi-yamamoto.lg.jp)